

市政に関する 一般質問

30名の議員が
一般質問を行いました。
質問した議員が選んだ1問を
掲載しています。

会派名	議員氏名	中継映像の 2次元コード
一般質問の表題		
問	通告の要約	
答	答弁者	
	答弁の要約	
	通告事項の要約	
質問		

2次元コードから各議員の 中継映像がご覧いただけます

通信費は利用者負担になります。
動画のため、通信量が多くなる場合
ありますので、視聴の際はご注意ください。

表題の質問を行った中継映像にリンクして
いますが、2日にわたって質問をしたとき
などは、ページが複数に
なる場合があります。



初雁自由政令会 小林 範子
中央公民館分室の有効活用 1



問 歴史的建造物である中央公民館分室を官民連携で事業運営する可能性を模索する中で、このエリアを回遊できる観光ルートとして活用することについて市の考えは。

答 産業観光部長 この辺りには、中央公民館分室の他、旧六軒町郵便局や丹徳庭園等の貴重な建造物が所在しており、これらの建築の経緯や魅力の紹介を充実させることによって、施設に興味を持ってもらえる可能性がある。また、例えば、川越市駅へ向かう際の立ち寄り地としてルートを設定し、案内することにより、一番街周辺部に集中している観光客の分散化や滞在時間の延伸につながる事が期待される。

【調】中央公民館分室の活用



初雁自由政令会 小島 洋一
川越ロケーションサービス 2



問 今後、ロケーションサービスを通じてどのように本市をPRしていきたいと考えているのか伺う。

答 秘書広報監 観光客が多く訪れる中心市街地以外にも、本市には魅力あるスポットが数多く存在している。そうしたスポットを積極的に情報提供し、観光の広域化を図ることで、市の多様な魅力をPRしていきたいと考えている。



【調】ロケーションサービス



初雁自由政令会 牛窪 喜史
子の夏休みの居場所づくり 3



問 こどもの居場所づくりは市の施策として重要なことと考えるが、今後も引き続きこども食堂を含む予算を拡充するのか、市の見解を伺う。

答 こども未来部長 本市が主体で実施しているこどもの居場所づくり事業については、関係部局と検討を進め、こどもの身近な場所にある公共施設を活用した居場所づくりの拡大を進めていきたい。

また、こども食堂などを運営している地域の団体や川越市社会福祉協議会とも課題についての意見交換や協議を行い、必要な予算の確保に努めていきたい。

【調】中体連大会の諸課題

【調】子の夏休み居場所づくり



川越志政会 松本 きみ
保育士の人手不足処遇改善 4



問 市として保育士などこどもに関わる職種の処遇改善をさらに推進する必要があると考えるが、今後どのような対応が具体的に考えられるのか伺いたい。

答 こども未来部長 共働き世帯が増加傾向にあり、保育士等の需要は引き続き高く推移すると考え、市としても保育所等で働く保育士の労働環境や処遇の改善の取り組みや支援を行っている。令和6年人事院勧告では地域手当における級地区分の見直しが示され、公定価格にも影響が及ぶと考えており、市としては、こうした動向にも注視しつつ、事務事業の見直しによる財源確保を図り、処遇改善につながる取り組みを進めたいと考えている。

【調】保育士の処遇改善